

# 令和4年 作物技術普及情報 第12号

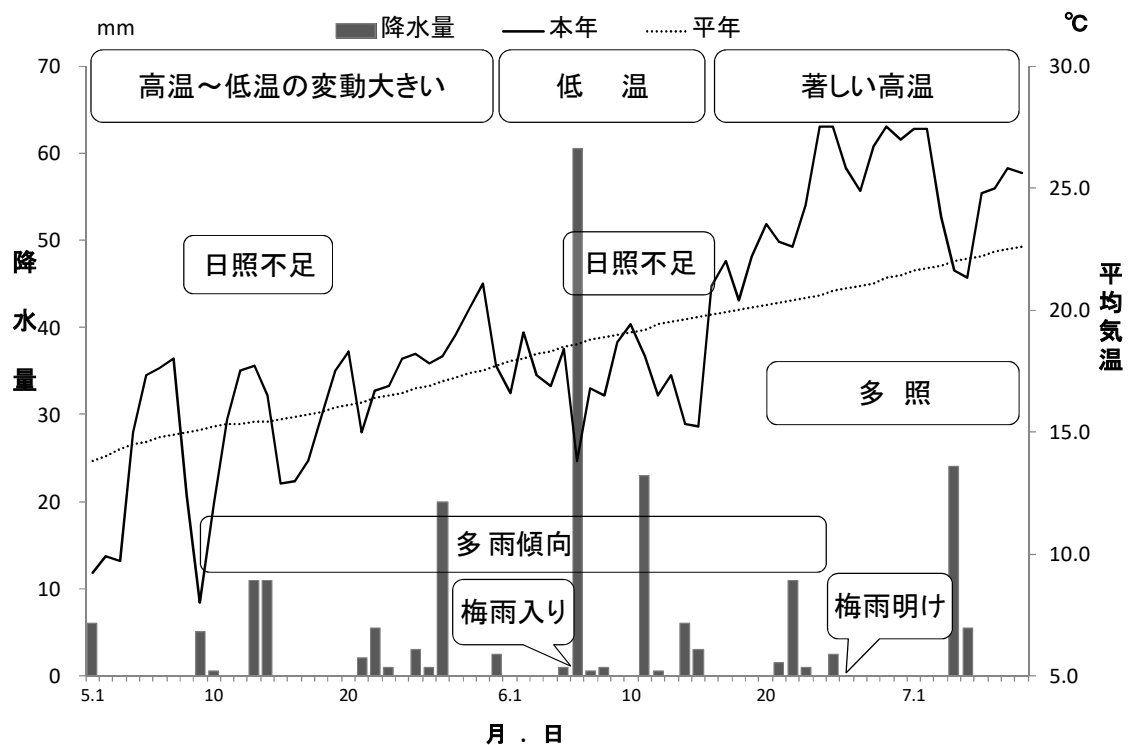
## (水稻の生育状況・出穂予測等について)

### 1 気象状況

6月下旬以降、平年の気温より2℃近く高い、著しい高温が続いています。また日照時間が長く、降水量は少ない状況です。

今後の気温も平年並～高温が予想されています。

令和4年 気象経過(穂高アメダス 5月1日～7月9日)



## 2 水稻の生育状況について

- 6月下旬以降の著しい高温の影響で、生育はかなり進んでいます。7月9日現在のDVIによる水稻生育予測では、コシヒカリで6日早と推定しています。

あきたこまちは平年より3日早と推定していますが、高温が続いているため、実際の生育はさらに早まっていると思われます。

- 定点圃場のあきたこまちの幼穂形成期は7月3日（平年より3日早）、コシヒカリの幼穂形成期は7月10日（平年より6日早）でした。

今後も高温が予想されているため、生育はさらに早まることが予想されます（平成30年並に早まりそうです）。

- 標高別、田植え時期別の生育状況については、別添「松本地域における発育指数（DVI）による水稻生育予測（平年並版・2℃高温版）」をご覧ください、追肥作業等にご活用ください。

安曇野市 豊科 標高550m 5月15日植(稚苗)の場合									
コシヒカリ 稚苗	今後の 気温	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期	あきた こまち 稚苗	今後の 気温	幼穂長 2mm	幼穂長 10mm	出穂期
		の実測日	の予測日	の予測日			の実測日	の実測日	の予測日
本年	平年並	7月10日	7月17日	8月2日	本年	平年並	7月3日	7月10日	7月26日
	2℃高	7月10日	7月17日	7月31日		2℃高	7月3日	7月10日	7月24日
平年		7月16日	7月23日	8月9日	平年		7月6日	7月13日	7月28日
平年差	6日早(気温が平年並みの場合)				平年差	3日早(気温が平年並みの場合)			

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

注) 幼穂長2mm = 幼穂形成期

### 3 高温障害対策（7月のポイント）について

7月のポイントは「適期中干しによる適正茎数確保」と「黄化させすぎない適期・適量穂肥」です。

現在、穂肥の追肥時期を迎えています。穂揃期に葉色がさめすぎると、胴割米発生の原因にもなります。

別添「松本地域における発育指数（DVI）による水稻生育予測」をご活用いただき、追肥時期を失しない様に適期・適量の穂肥をお願いします。

### 4 葉いもち病、カメムシ対策（畦畔除草）について

7月7日現在の葉いもち病感染好適条件の判定では、7月6日に感染好適条件が出現していますが、全体的に好適条件は少ない状況です

梅雨明け後は高温・乾燥が続いているため、いもち病の発生は抑えられていますが、条件が揃えば、感染好適条件から7日程度で、病斑が確認できると思われれます。

常発地帯・多発したことのある圃場、苗箱剤の未使用圃場等では、圃場をよく観察していただき、発生状況によっては防除対策を講じてください。

水田畦畔や水田周辺の雑草防除はカメムシ対策に有効です。カメムシの本田への追い込みを防ぐためにも、出穂2週間前までに畦畔除草をすませるようお願いします。

今年は生育が進んでいるので、早めの畦畔除草をお願いします。

## 5 大豆の湿害・雑草対策について

現在、小麦後大豆は概ね3葉～出芽期です。播種後1か月間は、大豆の出芽～初期生育を確保し、効果的な雑草防除に最も重要な時期ですので、下記の点についてご留意ください。

### (1) 湿害対策の徹底

額縁明渠や排水溝等を設置し、湿害対策をしっかりと行うことが、大豆の出芽や初期生育を安定させるのに最も重要です。また湿害対策が干ばつ対策にもつながります。

明渠や排水溝はただ掘るだけでなく、水尻につながっているか・・・圃場外に確実に排水ができていないか・・・を再度ご確認ください。

### (2) 雑草対策について

#### 1) 除草剤処理時の注意点

播種後土壌処理除草剤の散布は必ず実施してください。播種後土壌処理除草剤の効果を引き出すには、除草剤処理時の碎土状況（粗いと効果が劣る）や土壌水分状況（乾きすぎだと効果劣る）が重要なポイントです。

降雨が続いて、播種後土壌処理除草剤の散布ができない場合は、大豆の出芽後に処理可能な除草剤をご検討ください。

#### 2) 除草剤処理後の注意点

播種後2週間位で圃場を観察し、除草剤の効果の確認をお願いします。

特に7月2日頃までに播種された圃場では、土壌が著しく乾燥した状況で除草剤が散布されているので、効果の確認を必ずお願いします。

残草状況によっては、茎葉処理剤の処理をご検討ください。雑草が大きくなりすぎると、茎葉処理剤の効果が十分に発揮されない場合がありますので、タイミングを失しないようお願いします。